貼り方ガイド

はじめてのステッカー

印刷して持ち歩ける1枚。どこに貼るか、どこには決して貼らないか、そのあと何をするか。

つねに

- 面の所有者に許可を求めるか、自由な掲示のために明示的に用意された面だけを使う。
- 滑らかで、歴史的価値も文化財的価値もない面を選ぶ。
- きれいに貼り、他人のステッカーを覆わない。
- 台紙を含め、自分のごみを持ち帰る。

決して

- 記念建造物、文化財指定のファサード、芸術作品、古い石造りには貼らない。
- 道路標識、信号機、その他の安全設備には貼らない。
- 車両、ショーウィンドウ、郵便受け、住居の扉には貼らない。
- 現地法が禁じている場所には、誰も見ていなくても貼らない。
- たどり着くのが危険な場所には貼らない。足首の骨折に見合うステッカーはありません。

貼り方

01

きれいに、乾かして

表面を拭いて乾かします。ほこりや湿気の上ではステッカーは付きません。

02

はがして押さえる

剥離紙をはがし、ステッカーを置いて、中心から外側へ押さえます。

03

端をなでる

端が浮かないよう、親指でなぞります。

そのあと

開くか確かめる

カメラでステッカーを読み取り、ページが開くか確認します。そのままにしておけば、最初に通りかかって望んだ人が自分のものにできます。

次へ

次のステッカーは別の場所に、同じ気配りで貼ります。

場所

- Social.Claims はステッカーの正確な住所を決して公開しません。地図は国で止まります。
- アンバサダーは自分のスポットを公に共有しません。ステッカーは歩いて見つけるものです。